

表2 学習・教育到達目標とその評価方法及び評価基準

学習・教育到達目標の大項目	学習・教育到達目標の小項目 (小項目がある場合記入、 ない場合は空欄とする)	関連する知識・ 能力観点(a)-(i) の項目	関連する知識・ 能力観点(a)-(i) との対応	評価方法および評価基準
I. 時代の要請に応える技術者としての素養および基礎技能の育成	I-i) 広い視野と柔軟な思考	(a) (b) (d)	◎ ○ ○	◎または○印を, 卒業までに8単位以上
	I-ii) 地域・文化・市民社会への素養	(a) (b) (d) (f)	○ ○ ◎ ○	◎または○印を, 卒業までに8単位以上
	I-iii) 環境観	(b) (d)	○ ◎	◎または○印を, 卒業までに8単位以上
	I-iv) デザイン能力, システムの企画・設計能力	(e)	◎	◎または○印を, 卒業までに6単位以上
	I-v) 課題探求能力	(d) (e) (g) (i)	◎ ◎ ○ ◎	◎または○印を, 卒業までに8単位以上
	I-vi) 自律的・継続的学習能力	(g) (h)	◎ ◎	◎または○印を, 卒業までに14単位以上
II. 新しい建設分野を担う土木技術者としての基幹技術力の育成	II-i) 技術者としての基礎力	(c) (d) (f)	◎ ◎ ◎	◎印を, 卒業研究着手までに27単位以上
	II-ii) 専門基礎学力	(d)	◎	土木の各分野:(1)土木材料・施工・建設マネジメント,(2)構造工学・地震工学・維持管理工学,(3)地盤工学,(4)水工学,(5)土木計画学・交通工学,(6)土木環境システム、に示す6分野中3以上の分野で◎印を, 卒業研究着手までにそれぞれ6単位以上
	II-iii) 技術者倫理	(b)	◎	◎印を, 卒業研究着手までに2単位以上
	II-iv) 実際問題への応用力	(d) (f)	◎ ○	◎印を, 卒業までに4単位以上